

兵庫県北播3市（一般市） 西脇市、加西市、加東市

就労準備支援事業
① 就労体験を中心とした取組
③ 広域的な事業実施

1 市の概要、2 支援状況調査（H30年度）

	西脇市	加西市	加東市
人口	39,377	44,302	40,128
保護率（%）	0.6	0.4	0.3
新規相談受付件数10万人当 一月当たり	8.9	15.6	19.1
プラン作成件数 一月当たり	0.2	9.8	7.1
就労支援対象者数 一月当たり	0.2	3.2	2.7
就労・増収者率 （%）	0.0	64.7	53.8

3 実施方法について

実施方法	直営（体験先へ謝金支払い）
事業費	・ 一人一日受入につき2,000円の謝金 ・ ボランティア行事用保険の加入料
課題・対応	【課題】小さい一般市では独自に多くの就労体験先を開拓するのは困難である。また、就労する先は市域ではなく圏域であるため市域では限界がある。 【対応】 予てから、生活保護等により情報共有や連携をしていた圏域で、この課題に対して、各市が開拓した体験先を各市が相互利用できるようにした。
事業概要	・ 各市が体験就労先を開拓及び登録。 ・ 利用者が体験を希望した場合、事務局市に連絡。就労体験日程等の調整を行う。 ・ 就労体験に際しては、体験参加者がいる市と事業所が協定を結ぶ。 ・ 利用の際には依頼市の職員が同行。 ・ 利用日数に応じた謝金を協定に基づき体験先に支払。
その他特記事項	・ 登録事業所向けに就労体験の取組みなどを紹介した広報誌を発行。

4 事業実績（H30年度）

自治体名	西脇市	加西市	加東市
利用者	被保護者8人	生活困窮者12人 被保護者5人	生活困窮者2人 被保護者3人
就職者	被保護者2人	生活困窮者2人 被保護者1人	被保護者3人
体験以外の就労 支援継続	被保護者1人	生活困窮者1人 被保護者1人	被保護者2人
障害サービスへの つながり	被保護者1人	生活困窮者1人 被保護者1人	被保護者1人
登録 事業所数	5	40	4

5 事業実施のポイント ～地域資源を共有化する～

Point

小規模自治体の体制では、体験就労（就労準備）のための企業開拓の数をこなすのは簡単なことではないが、1市で多くの体験先を確保できなくても、協定により3市分の体験先が利用可能となる。

6 取り組んで良かったこと

多くの業種の体験先を確保する必要があるが、これを小規模自治体で行うのは困難である。しかし、他市と共同実施を行うことによって、就労訓練のように広域的に様々な体験就労を提供できるようになった。

また、圏域の市で集まる機会を持っていることが、就労準備だけではなく、それぞれの市の課題への対応に役立っている。